



「南稜の私が伝えたい事」

コーナー



覚えていますか！



野依で発生・・・22年前の『大竜巻』

■平成 11 年 9 月 24 日午前 11 時 10 分頃、野依町郷西 126 番地付近でつむじ風が発生。これが、瞬く間に巨大エネルギー化した『竜巻』に発達し、1 分間に 600m 移動するスピードで進行。ジャスコ（現イオン）の西側を通り、野依橋から高師小学校、弥生町、北山町、前田町、下条西町、豊川市三谷原町、麻田町と進み、11 時 28 分には東名高速道路 豊川インターの東を通過し、11 時 30 分に一宮町字大木付近で消滅した。

■移動した距離は 18 km。平均移動速度は 36km/h。本市中心部での最大瞬間風速は 23.9m。

この『竜巻』による被害総数は、重軽傷者 431 名、住家被害 2,681 棟、非住家被害 400 棟、農業施設被害 460 件、計約 14 億円に及んだ。

■この時間帯には、台風 18 号が島根県出雲市付近にあり、この台風に巻き込む積乱雲の帯が愛知県東部を通過していて、本市上空の大気の状態は極めて不安定であった。



■この『竜巻』の発生地点は、国道 23 号バイパス野依区の北側で、西ノ川・郷道橋東口北の水田の一角（近くで仕事をしていた方の目撃情報に依る）。また、ジャスコに買い物に来た地元の方は、軽トラックが巻き上げられるのを見た興奮。豊橋商業高校に於いては、生徒教員 27 名がケガを負い、割れたガラスは 171 枚。家庭科棟の時計は 11 時 18 分で止まっていたという。本市の農業被害は 7 億 8 千 22 万円（施設被害 3 億 7 千 9 百 7 万円、作物被害 4 億 1 百 15 万円）。特に“大葉”の被害が大きく、2 億円に上った。

投稿：野依 & 野依の M・Y